

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

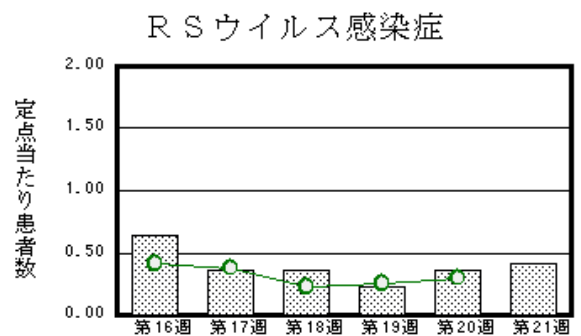
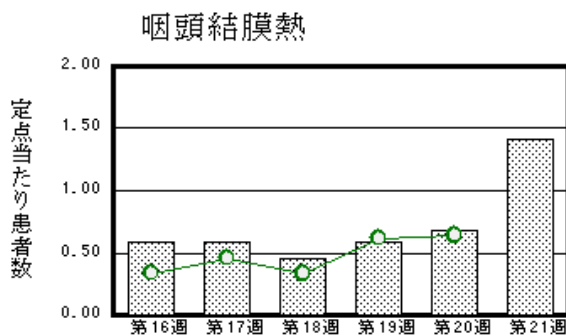
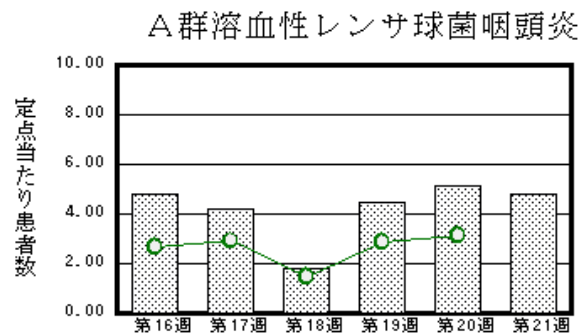
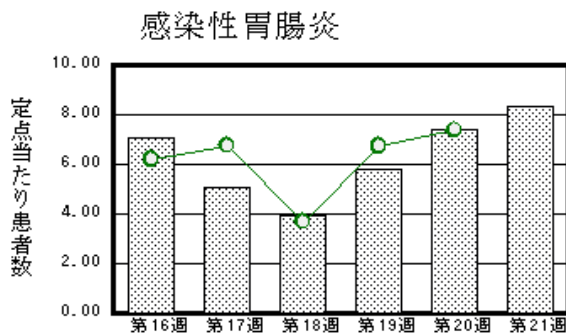
<週報> 第21週 (平成30年 5月21日～5月27日)

発行日：平成30年5月30日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎183名(8.32名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎106名(4.82名) ③咽頭結膜熱31名(1.41名) ④RSウイルス感染症9名(0.41名) ⑤突発性発しん9名(0.41名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(183名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(106名) ③咽頭結膜熱(31名) ④インフルエンザ(14名) ⑤RSウイルス感染症(9名) ⑤突発性発しん(9名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は183名です。定点当たり報告数は増加しました(7.41名→8.32名)。地域別にみると、二州地区13.67名、福井地区11.00名、丹南地区9.80名、坂井地区3.33名、奥越地区2.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は106名です。定点当たり報告数は減少しました(5.14名→4.82名)。地域別にみると、奥越地区10.00名、二州地区8.00名、坂井地区4.33名、福井地区4.00名、丹南地区4.00名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は31名です。定点当たり報告数は増加しました(0.68名→1.41名)。地域別にみると、奥越地区5.50名、福井地区1.86名、坂井地区0.67名、丹南地区0.60名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は9名です。定点当たり報告数は増加しました(0.36名→0.41名)。地域別にみると、丹南地区0.80名、福井地区0.71名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第19週号(5月7日～5月13日)要点

発生動向総覧	<第19週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<ul style="list-style-type: none"> ◆病原体情報 <速報記事>過去1カ月間の海外渡航歴、国内旅行歴のない麻疹の1例(5/15更新) ◆海外感染症情報 コンゴ民主共和国の都市部で確認された1つのエボラ病事例/エボラウイルス病-コンゴ民主共和国/コンゴ民主共和国で宣言された新しいエボラの流行 ◆その他 新しい百日咳サーベイランスによる国内の百日咳の疫学(2018年疫学週第1週～16週)/感染症法に基づく侵襲性肺炎球菌感染症の届出状況, 2013年～2017年
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
 2類感染症:結核1名の報告がありました。
 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症2名の報告がありました(下表参照)。
 (なお、腸管出血性大腸菌感染症は第20週に1名の報告がありました。)
 4類感染症:報告はありませんでした。
 5類感染症全数把握対象:急性脳炎1名、播種性クリプトコックス症1名、百日咳2名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 2名	女性 1名
血清型	O103	O121
主な症状	なし	腹痛、下痢、血便
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成30年	福井県	有症者 5名、無症者 5名
	全国	319名(5月13日現在)
平成29年同時期届出累計	有症者 1名、無症者 1名、全国 348名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第21週 平成30年5月21日(月)～平成30年5月27日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(20週)
インフルエンザ (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	2 0.18	2 0.40	2 0.67	1 0.13	6 1.20	1 0.33	14 0.40	28 0.80	1957 0.40
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	5 0.71			4 0.80			9 0.41	8 0.36	951 0.30
	咽頭結膜熱	13 1.86	2 0.67	11 5.50	3 0.60	1 0.33	1 0.50	31 1.41	15 0.68	2011 0.64
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28 4.00	13 4.33	20 10.00	20 4.00	24 8.00	1 0.50	106 4.82	113 5.14	9888 3.13
	感染性胃腸炎	77 11.00	10 3.33	4 2.00	49 9.80	41 13.67	2 1.00	183 8.32	163 7.41	23306 7.38
	水痘	2 0.29				2 0.67	1 0.50	5 0.23	4 0.18	1105 0.35
	手足口病	2 0.29			2 0.40	1 0.33		5 0.23	13 0.59	2405 0.76
	伝染性紅斑								2 0.09	809 0.26
	突発性発しん	3 0.43		2 1.00	2 0.40	2 0.67		9 0.41	4 0.18	1818 0.58
	ヘルパンギーナ			2 1.00				2 0.09		255 0.08
流行性耳下腺炎	6 0.86						6 0.27	3 0.14	565 0.18	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			21 0.03
	流行性角結膜炎							1 0.33		766 1.10
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									5 0.01
	無菌性髄膜炎									12 0.03
	マイコプラズマ肺炎			*						84 0.18
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									2 0.00
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)				1 1.00			1 0.17		134 0.28
	インフルエンザ(入院患者数)								1 0.17	※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2017/2018シーズンの全国の集計は第19週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第21週 平成30年5月21日(月)～平成30年5月27日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2			2				1			～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		3	1	10				3			～11ヶ月									
1歳		1歳	6	22	3	46	1	2		5	2		1歳								1	
2歳		2歳		2	7	23		1					2歳									
3歳		3歳	1	1	14	16	1					1	3歳									
4歳	1	4歳			26	18		1				3	4歳									
5歳	1	5歳			10	19						1	5歳									
6歳		6歳			18	9							6歳									
7歳	2	7歳			8	5	1						7歳									
8歳	1	8歳		2	8	2						1	8歳									
9歳	1	9歳			2	5	1	1					9歳									
10～14歳	2	10～14歳			5	19	1						10～14歳									
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上		1	4	7							20～29歳									
30～39歳	1												30～39歳									
40～49歳	1												40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳	1												60～69歳									
70～79歳	2												70歳以上									
80歳以上	1																					
合 計	14	合 計	9	31	106	183	5	5		9	2	6	合 計								1	
前期計	28	前期計	8	15	113	163	4	13	2	4		3	前期計		1							1
当期間/前期	0.5	当期間/前期	1.13	2.07	0.94	1.12	1.25	0.38		2.25	***	2	当期間/前期	***		***	***	***	***	***		
増減数	-14	増減数	1	16	-7	20	1	-8	-2	5	2	3	増減数		-1							-1

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患